

# 法人会ニュース

# そうそう

第 11 号

発行所  
相馬市中村字桜ヶ丘71  
㈱相双法人会  
発行人  
会長 酒井利治  
編集  
広報委員会  
発行月日  
平成11年12月20日



支部自慢コーナー

⑪ 檜葉町

## 天神岬スポーツ公園

毎号の表紙は、各支部の自慢の風景・祭り・ながめ等を載せご紹介します。

太平洋の眺望がすばらしい海岸沿いの岬にあり、国指定重要文化財「天神原遺跡」も有名です。今から2千年前の弥生時代中期の集団墓域で、遺跡からは旧石器も出土し、既に1万年以上前からの生活の足跡を見ることができます。当地域の弥生時代の生活文化の実態を示す貴重な資料であり、学術的にも意義は高く、「国民共有の財産」として出土品は檜葉町歴史資料館に保存され、公開展示されております。

また、広い緑の芝生におおわれた公園は、季節を問わず自然が満喫でき、家族やグループで利用できるレクリエーション施設がいっぱいです。バーベキューサイトやアスレチック広場、オートキャンプ場には家族で楽しめる遊具や展望台、テニスコート、サイクリングロード、宿泊施設、サイクリングターミナルや温泉施設（しおかぜ荘）などの施設が揃っており、潮風を胸一杯に吸い込んで自然と遊ぶ雄大なレジャーワールドです。

海の見える広大な公園で、スポーツやレジャーを楽しんだ後の、町の特産品であるゆずアイス、鮭アイス、かぼちゃアイス等地元素材を使ったアイスクリームのおいしさは格別で、湯上がりの方にも大変好評です。



# 「税を知る週間」

.....

11月11日(木)から11月17日(水)までの1週間にわたり、恒例の「税を知る週間」の行事が実施されました。

これは、国民の皆さんに「税」を理解していただくことと毎年実施されているもので、税務署を中心として各市町村や相双法人会及び納税貯蓄組合等、関係団体の協賛で行われました。

.....



相双法人会では11月16日(火)、第一イン原町に於いて、高橋秋男相馬税務署長の講演会、相双優良法人懇和会総会、女性部会研修会などが開催された。

講演会は、午前10時30分より約70名の出席のもと「税務の現場から」と題し、高橋署長の税務に携わってきた経験など、予定時間を上回る貴重な講話に、出席者は一言も聞き逃すまいと熱心に聞き入っていた。

引き続き、相双優良法人懇和会の総会が開催され、早川会長挨拶のあと、高橋署長からご来賓のご祝辞をいただき、会長が議長となつて議事が進行された。

第一・二号議案、10年度収支決算、11年度収支予算(案)承認の件、いずれも原案どおり承認され、第三号議案の役員改選の件について



では酒井副会長が会長に、退任する早川会長を顧問とする役員改選案が承認された。

次に、優良法人の座談会が開催され、長びく不況による会社業績の悪化、税収の減少、消費税の滞

納など様々な問題について懇談された。

税務署幹部による適切なアドバイスもあり、予定時間を大幅に上回る有意義な座談会が開催された。

また、別室において女性部会の研修会等もあり、毎年恒例の「税を知る週間」の行事が、今後の景気回復を願いつつ、無事終了した。



女性部会研修会



# 第3回会員親善ゴルフ大会

去る11月15日(明)、第3回相双法人会会員親善ゴルフ大会が56名の参加により、鹿島カントリー倶楽部に於いて盛大に開催された。

午前8時半より、酒井会長の挨拶のあと、菅野競技委員長のルールの説明、始球式が行われ、3ホールに分れて9時スタート。後半は、今にも泣き出しそうな曇り空でしたが、日頃の腕前を十分に発揮され、好プレーが続きました。プレー終了後、直ちに表彰式が行われ、優勝からB M、レディー



始球式

ス賞、敢闘賞まで酒井会長から表彰された。  
なお、コンペの結果は次のとおりです。

- 「個人」▽優勝・前田利巳(馨光建設工業(株))▽準優勝・佐藤和文(㈱北日本架設工事)▽第3位・中川庄一(㈱ファッシュヨリナ)
- ▽第4位・荒良範(大同生命)▽



第5位・沖野清昭(横河エレクトロニクス(株))

「団体」▽優勝・相馬支部▽準優勝・原町支部▽第3位・小高支部

※ゴルフ大会賞品をご提供いただいた役員、各社に対し心より御礼申し上げます。

## 各種研修会

相双法人会本年度事業の一環として、様々な研修会が開催された。

その中でも5月12日(水)、「印紙税法研修会」が、午前の部、榎葉町コミュニティセンター、午後の部、サンライフ原町に於いて開催された。相双間税会と共催で行ない、建設業関係会社など、210社の出席があった。

また、10月22日(金)には、9、12月の決算法人を対象とした決算説明会が開催された。富岡町と、原町市に分けて、会社決算と申告、申告書記載上の注意点、消費税に関する内容で行った。決算事務は、



上：決算説明会 (10月22日)  
下：初級源泉所得税講座 (10月28日)

税理士先生が関与していることもあり、約50名の出席でしたが、出席者は熱心にメモをとり、質問も続出でした。

次に10月28日(木)、相馬市、新地町、鹿島町を対象に、源泉所得税事務の経験の浅い方々を対象に、「初級源泉所得税講座」が開催された。当法人会の新規事業ではありましたが、税務署のご指導、ご協力をいただき約70名が出席された。

なお主な内容は、源泉の仕組みと、給与所得の源泉徴収、非課税給与、現物給与の取扱いなど、大変中身の濃い研修でした。



# 支部だより

## 鹿島支部

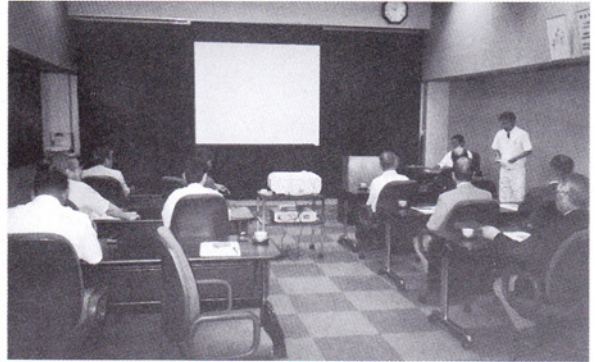
### 先進企業視察研修会

鹿島支部では、9月14日に平成11年度支部視察会を開催し10名が参加した。

研修先は、宮城県仙南法人会の内海事務局長よりご紹介を受けた情報機器の先端企業である(株)東北リコーで、高橋課長より会社概要をビデオにて説明を受け、その後、工場見学を行なった。

研修のテーマとして、コンピュータ西暦2000年問題や改正男女雇用機会均等法への対応策について学ぼうという趣旨であったが、的確にご説明を頂き、参加者も納得のいく有意義な研修となった。

(株)東北リコーでは、既にISO9001及び14001を取得しており、取得までの経緯やISOについても細かく説明を受けた。今回の研修には、仙南法人会の内海事務局長にも同行頂き、他地区法人会の現状についてもお話を伺うことができ、参考となるこ



(株)東北リコーでの研修

とが多かったのではないだろうか。研修後、山形県温泉温泉に宿泊し、役員及び会員の親睦をはかった。

## 葉支部

### 視察研修旅行に

参加して

梅田 寿嘉

今年「横浜中華街と東京観劇、東京モーターショー」とあって、女性の参加者が多くみられ、賑やかな出発になりました。

まずはランドマークタワーに上り、最上階から見下ろす港町横浜の眺めは、立ち並ぶビル街を横目



横浜中華街

に穏やかな海が広がり、心穏む一時でした。

その後、中華街に向かい本場さながらのお料理に舌鼓をうち、楽しい会食となりました。

待望の帝国劇場の観劇は、主演佐久間良子による「春籠」です。

老舗旅館の若女将が、大女将との間の確執やあらゆる困難に立ち向かい、恋に生きず、若女将としての強い信念に生きる様は、同じ女性におかみとして感慨深いもの



幕張りメッセでのモーターショー

がありました。しかし、不思議と清々しさが感じられたのです。

翌日の幕張りメッセでのモーターショーは、初めて目にする世界の車に目を奪われ、新たに開発される「未来の車」に驚きと感動を抱きました。

法人会ならではの多彩かつ奥深い研修旅行であり、また参加する楽しみがひとつ増えた様です。





# 委員公だより

## 組織委員会

委員長 泉田 隆

何時も県の組織委員会に出席し小さくなっている泉田です。そうなんです。県内10法人会中、組織率は最下位を何時もうるちよろししているからです。

今年も6月末日現在で55・2%の組織率で県内最下位です。

上位には南会津70・3%、二本松68・1%等が頑張っております。

当相双法人会は、南北に非常に長い距離に市町村を中心に支部が出来ておりますので、どうしても組織率を上げるとすれば、その支部ごとに頑張っていたりしか無いと考えております。幸いにして高橋署長さん、菅原統括官さんも大変協力的なので、今が組織率を向上させる絶好のチャンスと思っております。

長びく不況は充分分かっているつもりですが、こんな時程「よき経営者の団体」に加入するように誘っていただきたいと思いません。



組織率の上位の方々の意見を伺うと、地域ごとに細かく分けて担当者を決め回してもらうとか、役員に一人当り数社の割当をするとか、会社設立の時に誘う、または税理士の先生方にもお願いをする等の方法をとっている様です。

何れにしても、各支部長さんを中心に役員の人達に頑張っていただかなければならないわけですので、それぞれの支部の加入率を考慮し役員一人当り何社と決めるか、または未加入名簿からどの会社には誰が向くのか等ご検討いただき、1社でも多く我々の仲間をつくり、2千年を飛躍の年にしていただきたいと思えます。

## 税制委員会

委員長 高野 建夫

平成12年度「税制改正要望全国大会」が10月5日、日本青年館で開催され、全国から1千3百人を超える委員の参加によって「決議」「基本事項」「個別事項」が満場一



致で採択された。私にとって初めての体験でありましたが、採択に先立って大阪大学副学長、本間正明氏による基調講演「税制改革と日本経済の再生」が行われ、中でも価格構造の変化が生産から消費までの市場活性化を急速に促しているという話は大変興味があった。

今年の要望の特色は、小淵総理の諮問機関だった経済戦略会議が、「努力した人が報われる公正な税制改革の実施」を提言したように、特に市場変化に挑戦し、創造的活動を展開している中小企業の自動努力を積極的に支援し、地域社会を核とした経済活性化への政策の断行を求めていることです。

しかしながら、この反面「全法連情報」に毎回掲載されているように、「消費税を期限内に納めよう」の一声運動をせねばならない現実と、こうした社会保険や消費税未納者に金融機関が融資をし続けている姿はいかなるものか！帰りの車中で考えさせられた1日でした。





# 厚生委員会

去る6月24日第一イン原町に於いて、根本厚生委員長他5名の厚生委員、引受会社である大同生命、アクラックからの出席もいただき、平成11年度第1回の厚生委員会が開催されました。



議事につきましては、昨年の大型保障制度を始めとする福利厚生制度の推進状況の説明と同時に、昨年1年間の大型保障制度の推進についての推進については、泉連目標を達成したため、泉連より表彰を受ける旨の報告がありました。

今年度の推進については相双法人会の場合、全法連目標である役員加入率60%は達成しているものの、支部役員まで範囲を広げての役員加

入率は35%と低い状況にあるため、支部役員の加入率アップを目標として掲げ、そのためには役員からの紹介が有効であることから、役員の紹介運動を柱として推進していくことを決意いたしました。また紹介をする場合、大型保障の優位性を理解していないとなかなか紹介も進まないことから、大同生命より健康体割引の説明を受け、

## 新商品のご案内

法人会経営者大型保障制度に、5年ごと利差配当付定期保険(糖尿病・高血圧症患者用)が新しく加わりました。

この保険は、今まで糖尿病、高血圧症で保険に加入できなかった方、また加入しても更新が出来ないというために加入をためらっている方に発売されたもので、現在糖尿病、高血圧症で病院に通っているという方でも加入することが出来、最長30年間、85歳迄は健康状態にかかわらず更新することが出来ます。

過去に診査の結果、条件付となつたため加入に至らなかった方、疾

健康であれば保険料もかなり安くなることを理解し会議を終了いたしました。

相双法人会の場合、大型保障等福利厚生制度からの推進費収入が昨年度の場合全収入の37.9%を占めており、重要な収入源でもあります。また色々な事業

患により申し込みをためらっている方等、是非ご検討いただければと考えております。

大型保障Lタイプに新しく95歳満了も加わり、勇退時の生存退職金の財源確保が出来ると思っております。

詳しくは、大同生命原町営業所 (☎24-2646) にお問い合わせください。お伺いさせていただきますので、ご検討いただきますようお願いいたします。

## 糖尿病・高血圧症と仲良くつき合っただけのための保険、誕生。

糖尿病・高血圧症は、ご自分で管理することが最も大切。上手にコントロールしていると、仲良くつき合っただけの病気です。そんな頑張っている方々をしっかりサポートする新しい保険ができました。

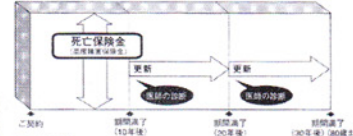


- POINT 1 糖尿病・高血圧症の方専用の保険です。
- POINT 2 健康状態に応じた合理的な保険料を設定します。
- POINT 3 最高2億円の高額保障も可能です。
- POINT 4 最長30年・80歳までの更新を保証します。

### 糖尿病・高血圧症の方専用の大型保険、誕生。糖尿病・高血圧用定期保険

5年ごと利差配当付定期保険(糖尿病・高血圧症患者用)

●保険期間10年の例



●保険料例

●男性、保険期間10年、死亡保険金額5,000万円、口座振替月払(単位:円)

契約年齢	糖尿病・高血圧用定期保険			
	A料率	B料率	C料率	D料率
40歳	20,350	22,000	29,050	38,750
50歳	42,850	46,950	64,800	89,450
60歳	94,000	104,050	147,300	206,800

※ご契約にあたっては、当社指定の診断を受けていただきます。糖尿病・高血圧症の方すべてご契約いただけるわけではありません。※ご契約に際しては、必ずお手持の「所定のインプレット」に契約のあり方をあわせてご確認ください。

未来を語る人が好きです  
**DAIDO 大同生命**

原町営業所 原町市旭町4丁目91番17号 大東栄ビル4F  
TEL 0244-24-2626 FAX 0244-24-6972

を実施していく上でも推進費収入を上げたいと考えており、大型保障制度への加入を強くお願いし厚生委員会の報告といたします。



# 部会だより

## 青年部

全国青年の集い  
「おきなわ大会」

部会長 半谷嘉津彦

来年度の「福島大会」を控え、青年部会の相双支部会員を始め県内会員、関係者100名以上が、「おきなわ大会」に参加した。

11月19日の大会当日は気温25度と、内地の夏を思わせる天候だった。



た。このような土地柄を考慮してか、事前に送付されたアロハシャツを着用しての大会式典となった。さて、来年度の開催地のPRが

福島県勢の一大イベントでしたが、我が相双地方のシンボリックな祭である「相馬野馬追」の旗、陣羽織を着用して、2000名を超す会員を大いにわかせた。

また、「福島大会」での相双支部の担当は物産の展示、販売ですが、この機会に是非とも県内はもとより、相双地方の物産品、地域性までも全国に向けて発信することを会員全員が確認しての「おきなわ大会」でした。

### 「会津大会」に参加して

副部会長 神長倉豊隆

去る10月8日～9日第7回青年部会会員研修大会が、秋のすばらしい景観のアルツ磐梯で開催されました。

チャレンジセミナーでは、「さすけね、やってみんべ。21世紀への挑戦」のスローガンと大会宣言を全会一致で採択しました。そして、チャレンジ事例の発表とパネルディスカッションが行われまし



た。特に事例発表の國分農場の「循環型農場」、いわき法人会のもとめた「ベテランズ構造のまちづくり」は、私たちに大いに刺激を与えてくれました。

夜の懇親会では、ミス会津の踊る「白虎隊」の演技に大いに感動し、一緒に写真を撮らせて頂きました。

方部別ビール早飲み大会では、二本松と相双が決勝戦で一騎打ち、残念な事に準優勝。メンバー5人で会津米を頂いて来ました。

## 女性部

福島県法人会連合会女性部会連絡協議会第1回研修会に参加して



部会長 渋佐 洋子

平成11年9月10日サンパレス福島で開催された第1回の研修会に、相双からは椎谷さん他8名で出席しました。

「企業を活かす経営者夫人の役割」という演題で、講師は長井三郎氏(株)ニュークリエイトマネジメント専務取締役で、「人と組織の活性化」をメインテーマに、経営体質革新診断等を展開し、地域にキラリと光る企業づくりを推進されています。時代はデフレ経済下の不況で、通貨の収縮と経済の低迷と、市場経済は選別淘汰の時代となり、適者生存は自然界の掟で、企業と人の生き残り競争を勝ち抜いていくため経営者夫人の役割は大きい。日常の心構えとしては、

- (1) 明るさとユーモアが第一
- (2) 自分からルールを守る
- (3) 謙虚であること

(8頁上段へ続く)





第1回研修会（サンパレス福島）

(4)公私混同をしない(人・物・金)  
 (5)重要な意思決定への参加  
 などである。

(7頁4段目より)

社長の補佐役として社長をカバーする役割をし、財務・経理・人事・厚生・営業・販売担当として、女性らしいきめの細かさできちんと把握して、社長始め社員一同をやる気にさせ、燃える企業づくりをして下さい。

講演に感銘を受け、懇親会は福島法人会女性部会の皆さんの熱気あふれる演芸のかずかず、楽しい一時を過ごし、有意義な研修会でした。

## 女性部

東北地区女性部会  
 役員研修会



副部長  
 椎谷 節子

11月28日、ホテルメトロポリタン仙台に於いて開催されました。

(株)大同マネジメントサービス専任講師ファイナンシャルプランナー松永和義氏の「相続対策を考える」争族になることを防止するため、と題する講演を受けました。

相続をめぐるトラブルが多いことや、それを防止するためには、誰に何を(時に事業承継者)をなすべく早く決める事。更に方法①遺言②死因贈与契約③生命保険の活用④代償分割の活用と具体的にお話されました。

また、フリーアナウンサー今野東氏の「おぼあちゃんの心」では、ユーモアと心温まる話術に時間を忘れました。  
 懇親会后、来年は秋田と発表され閉会しました。



## 交流から生まれる地域の活性化

# 「Jヴィレッジ」

平成9年7月にオープンしたサッカートレーニング施設「Jヴィレッジ」は、サッカーグラウンド12面を始めホテル・レストラン・フィットネスクラブ、室内温水プールなどがあります。

日本代表チームの強化キャンプや日本ユース大会などが数多く開かれ、年間1千3百チームがJヴィレッジを利用し、訪れた方は50万人を超えており、全国的な交流の場として、またサッカーだけでなく他のスポーツも十分楽しむことができます。

更に2002年のワールドカップの公認キャンプ地

